



多面的機能の発揮の促進

山間農業地域

マキノウクウカンマモロウカイ オオサカフトヨノグントヨノチョウ
牧農空間まもう会（大阪府豊能郡豊能町）

○本地域は、大阪府の北部で京都府との境界に位置し、標高が高く昼と夜の温度差が多くあり、良食味米を生産している。一方水資源は厳しい状況にあるため今後とも農業振興を図るために、農業用用水路を適切に保全管理することが必要であるため、多面的機能支払交付金を活用し維持、改善を図る活動を実施。

○これにより、農地や里山、集落、ため池農業用用水路等が一体となった農空間は、農産物の生産、供給するだけでなく、快適な環境や美しい景観を創出するとともに、生き物の生息する場、レクレーション、交流、学習等の場で、多面的機能を有していることに着目し活用を行っている。

活動開始前の状況や課題

○ 本地域は、大阪府の北部で京都府との境界に位置し、農地が広がりのどかな集落をかたち作っている。傾斜地域でのどかな里山の素晴らしい景観を保っているが、ほ場整備をしていない農地や高齢化により一部遊休農地も発生しており、これを補正するための農業維持改善の取組みを行うことが必要である。



取組内容

- 遊休農地の有効利用により、白菜、大根、サツマイモ等の収穫をした。
- 農業従事者及び地域住民等により遊休農地の再生や水路・ため池の泥上げや草刈等の保全活動を実施した。
- 秋祭りを都市住民と開催し、23名が参加し農村文化の伝承を通じ交流を図った。



取組の効果

- 棚田保全活動に延べ人数120人が参加し、遊休農地の改善を図った。
- また、農業従事者や地域住民による水路・農道・ため池の適切な保全が図れた。
- 都市住民との交流を通じた地域の活性化が図れた。



遊休農地再生後



ため池整備後

【地区概要】

- ・認定農用地面積 16.47ha (田16.47ha)
- ・資源量 水路9.2km・農道8.7km・ため池5箇所
- ・主な構成員 農業者、地元住民・等
- ・交付金 494,100円 (R2)
〔 農地維持支払 〕